

ソブエヒデユキ | 略歴

学歴：

大阪芸術大学美術学科 / 2001 - 2005

受賞歴、業績&レジデンス：

- 2024 湖水地方ホテル・チェーン、イングリッシュ・レイクス・ホテルズのワイルド・ボア・エステイトより、新規ブランディング・プロジェクトのため動物肖像画シリーズのコミッションを受ける（ウィンダミア、UK）
- 2022 アーティスト・イン・レジデンス、アラン・バンク<ナショナル・トラスト>（グラスミア、UK）
アート・プロジェクト『A Letter to the Earth from Beatrix』のため、英国芸術協議会（Arts Council England）より助成金を授与される
ミシュラン3つ星レストランシェフのサイモン・ローガン20周年記念ウィスキーのラベルデザインのため、レイクス・ディスティラリー社よりコミッションを受け、作品『Marigolds』を制作する（カートメル、イギリス）
- 2020 英国芸術協議会（Arts Council England）よりアート・プロジェクト『Wordsworth, Rawnsley and Lake District』のため、緊急事態対応基金を授与される
- 2019 英国芸術協議会（Arts Council England）よりアート・プロジェクト『Conversation with Ruskin』のため助成金を授与される
- 2017 ブリッジマン・スタジオ・アワード 2017 最終選考アーティスト
- 2015 カンブリア・カルチャー・アワード 2015 最終選考（展覧会『I wandered』）
作品『ウィリアム・ワーズワースの肖像』がライダル・マウント常設作品として所蔵される（ウィリアム・ワーズワース邸ライダル・マウント、アンブルサイド、イギリス）
- 2013 英国芸術協議会（Arts Council England）よりアート・プロジェクト『The Way I see』のため助成金を授与される
- 2008 日本人初の湖水地方芸術家協会公式会員に選ばれる
- 2007 アーティスト・イン・レジデンス、ヴェロッキオ・アーツ・センター（カソル・デルツァ、トスカナ、イタリア）
- 2006 湖水地方芸術家協会夏期公募展にてピーター・タイソン賞受賞
- 2004 大阪芸術大学にて奨学生に選ばれる

個展：

- 2023-24 *A Letter to the Earth from Beatrix* 限定プリント展（アラン・バンク、グラスミア、イギリス）
- 2023 *A Letter to the Earth from Beatrix*（アラン・バンク、グラスミア、イギリス）
- 2022 *A Letter to the Earth from Beatrix*（アラン・バンク、グラスミア、イギリス）
- 2021 *Wordsworth, Rawnsley and Lake District*（ウィリアム・ワーズワース邸ライダル・マウント、アンブルサイド、イギリス）
- 2020 *Recollection*（ヘイ・ヒル・ギャラリー、ロンドン、イギリス）
Conversation with Ruskin ジョン・ラスキン生誕200周年を記念して（The Ruskin〔ランカスター大学〕、ランカスター、イギリス）
- 2019 *Conversation with Ruskin* ジョン・ラスキン生誕200周年を記念して（ブルー・ギャラリー〔ラスキン財団&ブラントウッド・トラスト〕、コニストン、イギリス）
Art in Residence at The Forest Side（フォレスト・サイド、グラスミア、イギリス）
- 2018 *Sanpo*（ドーバー・ギャラリー〔ファーフィールド・ミル・アートクラフト&ヘリテッジセンター〕、セドバ、イギリス）

- 2015 *I Wandered...* ウィリアム・ワーズワースの詩『水仙』最終稿出版 200 周年記念して 現代詩人ギャラリー・ボズウェルとのコラボレーション (ウィリアム・ワーズワース邸ライダル・マウント、アンプルサイド、イギリス)
- 2013 *The Way I See* (ジャパンハウス・ギャラリー [大和日英基金]、ロンドン、イギリス)
The Way I See (ブルーワリー・アーツ・センター、ケンダル、イギリス)
- 2010 *Country Life* (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
- 2006 *詩然* (ギャラリー華野、名古屋)
- 2005 *Natural Poetry* 現代詩人ギャラリー・ボズウェル、チェロ奏者ヨシカ・マスダとのコラボレーション (ウィリアム・ワーズワース邸ライダル・マウント、アンプルサイド、イギリス)
Light & Shade (ギャラリー華野、名古屋)
- 1989 *Siesta* (ギャラリーMIX、東京、青山)

グループ展：

- 2025 スプリング展 (ベルグラヴィア・ギャラリー、サリー、イギリス)
- 2023 ウィンター展 (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
ルース・ボーチャード・セルフポートレイト・プライズ展 (入選)
- 2021 ルース・ボーチャード・セルフポートレイト・プライズ展 (入選)
- 2019 ルース・ボーチャード・セルフポートレイト・プライズ展 (ピアノ・ノビーレ、キングズ・プレイス、ロンドン、イギリス)
- 2017 SPRING COLLECTION, 2017 (GX ギャラリー、ロンドン、イギリス)
London Art Fair (ビジネス・デザイン・センター、ロンドン、イギリス)
- 2016 FORTY BY FORTY (GX ギャラリー、ロンドン、イギリス)
ワーズワースと芭蕉『歩く詩人』展 (柿衛文庫ミュージアム、兵庫)
LANDSCAPE TWENTY16 AT THE GHERKIN (The Gherkin、ロンドン、イギリス)
- 2015 王立スコットランド美術院オープン (王立スコットランド美術院ローワーギャラリー、エディンバラ、イギリス)
ヘイ・ヒル・ギャラリー冬期グループ展 (ヘイ・ヒル・ギャラリー、ロンドン、イギリス)
ルース・ボーチャード・セルフポートレイト・プライズ展 (ピアノ・ノビーレ、キングズ・プレイス、ロンドン、イギリス)
ヘイ・ヒル・ギャラリー夏期グループ展 (ヘイ・ヒル・ギャラリー、ロンドン、イギリス)
- 2014 王立スコットランド美術院オープン (王立スコットランド美術院ローワーギャラリー、エディンバラ、イギリス)
アルーシャ・クリスマス (アルーシャ・ギャラリー、エディンバラ、イギリス)
ING Discerning Eye 展 (モール・ギャラリー、ロンドン、イギリス)
Open Up North (ブルーワリー・アーツ・センター/アボットホール・アートギャラリー、ケンダル、イギリス)
- 2013 サマー展 (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
- 2012 ウィンター展 (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
Buy Art Fair (スピニングフィールズ、マンチェスター、イギリス)
Bloomsbury Art Fair (ロンドン・ハウス、ロンドン、イギリス)
王立バーミンガム美術家協会オープン・プライズ展 (王立バーミンガム美術家協会ギャラリー、バーミンガム、イギリス)
サマー展 (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
20/21 International Art Fair (ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、ロンドン、イギリス)
- 2011 ウィンター展 (ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス)
Newcastle Gateshead Art Fair (ザ・セージ、ゲイツヘッド、イギリス)
Bloomsbury Art Fair (ロンドン・ハウス、ロンドン、イギリス)

- サマー展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 王立バーミンガム美術家協会オープン・プライズ展（王立バーミンガム美術家協会ギャラリー、バーミンガム、イギリス）
 王立バーミンガム美術家協会肖像画公募展（王立バーミンガム美術家協会ギャラリー、バーミンガム、イギリス）
- 2010 20/21 International Art Fair（ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、ロンドン、イギリス）
 ハワース・オープン展（ハワース・アート・ギャラリー、アクリントン、イギリス）
 ウィンター展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 Buy Art Fair（スピニングフィールズ、マンチェスター、イギリス）
- 2009 サマー展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 ハワース 100 周年記念展（ハワース・アート・ギャラリー、アクリントン、イギリス）
 ウィンター展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 サマー展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
- 2008 ナショナル・オープン・アート展（ミネルヴァ・シアター、チチェスター、イギリス）
 ハワース・オープン展（ハワース・アート・ギャラリー、アクリントン、イギリス）
 ウィンター展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 サマー展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
- 2007 ウィンター展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
 ナショナル・オープン・アート展（ミネルヴァ・シアター、チチェスター、イギリス）
 レジデンス・アーティストによるグループ展（ヴェロッキオ・アーツ・センター、カソル・デルツァ、トスカーナ、イタリア）
 サマー展（ウェンディ・J・レヴィ・ギャラリー、マンチェスター、イギリス）
- 2006 Summer Romantics 版画家リチャード・フォスター、現代詩人ギャリー・ボズウェル、チェロ奏者ヨシカ・マスダ、ヴィオラ奏者ルース・ギブソンとのコラボレーション（ウィリアム・ワーズワース邸ライダル・マウント、アンブルサイド、イギリス）
 卒展（大阪芸術大学、大阪）
- 2004 Artists for HOPE <キュレーターを兼任>（名古屋ヒルトン・ホテル、名古屋）

所蔵作品：

ライダル・マウント＆ガーデンズ / 常設作品『Portrait of William Wordsworth』
 ニュービー・ブリッジ・ホテル / 常設作品『Daffodils (diptych)』
 オールド・スタンプ・ハウス / 常設作品『The Poet at the Old Stamp House』

出版物：

- 2019 ジョン・ラスキン生誕 200 周年記念画集『Conversation with Ruskin』
 2019 オムニバス画集『QUOTES Inspirational Quotations | Creative Responses』(Strowlitter Productions)
 2016 展覧会図録『ワーズワースと芭蕉：歩く詩人』
 2015 記念詩画集『I Wandered... A Celebration of the 200th Anniversary of the Publication of the Revised Poem 'I Wandered Lonely as a Cloud' by William Wordsworth』
 2013 英国芸術評議会助成プロジェクト『The Way I See』展覧会図録

プレス：

- 2022 アートプロジェクト『A Letter to the Earth from Beatrix』に関する記事が、ナショナル・トラスト・マガジンにて紹介される
 アートプロジェクト『A Letter to the Earth from Beatrix』に関する記事が、ブリティッシュ・エアウェイズ機内誌 High Life にて紹介される

- 2021 湖水地方在住日本人美術家としての創作活動とともに、ライダル・マウント（アンブルサイド）にて開催のアートプロジェクト『Wordsworth, Rawnley and Lake District』に関する記事が、湖水地方ライフスタイル雑誌カンブリア・ライフにて紹介される
- 2019 ブラントウッド内ブルー・ギャラリー（コニストン）にて開催の英国芸術評議会助成プロジェクト『Conversation with Ruskin』に関する記事が湖水地方ライフスタイル雑誌カンブリア・ライフにて創作活動が紹介される
- 2019 ブラントウッド内ブルー・ギャラリー（コニストン）にて開催の英国芸術評議会助成プロジェクト『Conversation with Ruskin』に関する記事が湖水地方有力紙ウェストモーランド・ガゼット紙に掲載される
- 2015 湖水地方ライフスタイル雑誌カンブリア・ライフにて創作活動が紹介される
ライダル・マウント（アンブルサイド）にて開催のアートプロジェクト『I Wandered...』に関する記事が湖水地方有力紙ウェストモーランド・ガゼット紙に掲載される（プロジェクト詳細）
ライダル・マウント（アンブルサイド）にて開催のアートプロジェクト『I Wandered...』のために制作したウィリアム・ワーズワースの二連肖像画の記事が全国紙インディペンデント紙に掲載される
ライダル・マウント（アンブルサイド）にて開催のアートプロジェクト『I Wandered...』に関する記事が湖水地方有力紙ウェストモーランド・ガゼット紙に掲載される（プロジェクト概要）
- 2013 大和日英基金ジャパンハウス・ギャラリー（ロンドン）にて開催の英国芸術評議会助成プロジェクト『The Way I See』がオンラインアート&カルチャー情報誌 Wall Street International にて紹介される
大和日英基金ジャパンハウス・ギャラリー（ロンドン）にて開催の英国芸術評議会助成プロジェクト『The Way I See』がオンライン総合アート情報誌 MutualArt にて紹介される
- 2011 日本のライフスタイル雑誌『BonChic』 Vol.5 にて創作活動にまつわる記事が掲載される
- その他：
- 2024 湖水地方ホテル・チェーン、イングリッシュ・レイクス・ホテルズのワイルド・ボア・エステイトよりコミッションを受け、新規ブランディング・プロジェクトのため動物肖像画シリーズおよびロゴデザインのためのメインキャラクター制作（ウィンダミア、イギリス）
- 2023 アラン・バンクにて、アクリルを使ったハッチングのクリエイティヴ・ワークショップを開催（グラスミア、イギリス）
- 2022 アラン・バンクにて、アクリルを使ったハッチングのクリエイティヴ・ワークショップを開催（グラスミア、イギリス）
ライダル・ホールにて英国図書情報協会のグループの皆さんにアーティスト・トークを行う（アンブルサイド、イギリス）
アラン・バンクにて、アート・プロジェクト『A Letter to the Earth from Beatrix』のハードオープニング内覧会開催およびプロジェクト紹介トークを行う（グラスミア、イギリス）
ミシュラン3つ星レストランシェフのサイモン・ローガン 20 周年記念ウィスキーのラベルデザインのため、レイクス・ディスティラリー社よりコミッションを受け、作品『Marigolds』を制作する（カートメル、イギリス）
バロー&ウルバーストン芸術協会のグループの皆さんにアーティスト・トークを行う（ウルバーストン、イギリス）
- 2021 ライダル・マウントにてアート・プロジェクト『Wordsworth, Rawnley and Lake District』のためのアーティスト・トークを行う（アンブルサイド、イギリス）
- 2020 The Ruskin（ランカスター大学）にてギャラリー・トークおよびハッチング技法のデモンストレーションを行う（ランカスター、イギリス）
The Ruskin（ランカスター大学）にてジョン・ラスキン生誕 200 周年記念アート・プロジェクト『Conversation with Ruskin』のためのアーティスト・トークを行う（ランカスター、イギリス）

- 2019 ブラントウッドにて墨とアクリルを使ったハッチングのクリエイティブ・ワークショップを開催（コニストン、イギリス）
 ブラントウッドにてジョン・ラスキン生誕 200 周年記念アート・プロジェクト『Conversation with Ruskin』のためのアーティスト・トークを行う（コニストン、イギリス）
 ジョン・ラスキン生誕 200 周年記念画集『Conversation with Ruskin』発行
 オムニバス画集『QUOTES Inspirational Quotations | Creative Responses』(Strowlitter Productions) に作品『Where Art Thou (Self-Portrait)』が選抜掲載される
- 2017ブリッジマン・スタジオ・アワード 2017 にて最終選考アーティストに選ばれる
- 2016伊丹市美術館柿衛文庫にて開催の『ワーズワースと芭蕉：歩く詩人』展に、出展作家としてオープニングに出席
 ライダル・マウントにて作品『Walking Poets』発表記念会開催、アーティスト・トーク+芭蕉の俳句の朗読を行う（アンブルサイド、イギリス）
 シアター・バイ・ザ・レイクで開催されたイングランド北西部で最大の"言葉と思想"についてのフェスティバル『ワーズ・バイ・ザ・ウォーター』にて、文筆家マギー・ハウ、詩人ギャリー・ボズウェルと共に詩画集『I Wandered...』についてのトークを行う（ケズイック、イギリス）
- 2015アートプロジェクト『I Wandered...』が湖水地方のカンブリア・カルチャー・アワード 2015 の最終選考に選ばれる（ケズイック、イギリス）
 ランカスター大学にてアーティスト・トーク+詩画集『I Wandered...』サイン会を行う（ランカスター、イギリス）
 ライダル・マウントにてアーティスト・トーク+詩画集『I Wandered...』発行記念会を行う（アンブルサイド、イギリス）
 アートプロジェクト『I Wandered...』記念詩画集発行
- 2013ジャパンハウス・ギャラリー〔大和日英基金〕にてアーティスト・トーク"Beyond Portraiture"+日本人写真家シュウ・トミオカ氏との公開対談を行う（ロンドン、イギリス）
 アートプロジェクト『The Way I See』展覧会図録発行
 ブルーワリー・アーツ・センターにて墨とアクリルを使ったハッチングのクリエイティブ・ワークショップ（18 歳以上）開催（ケンダル、イギリス）
 ブルーワリー・アーツ・センターにてオリジナルツールを使ったドローイングのクリエイティブ・ワークショップ（11~18 歳）を 3 セッション開催（ケンダル、イギリス）
- 2010-13 湖水地方芸術家協会評議員を務める
- 2010シリーズ最終巻『キメラの呪い（"the Chimera's Curse"邦訳）』のためのイラストレーション制作（静山社<『ハリー・ポッター』シリーズで知られる>、東京）
- 2009『ゴルゴンの眼光（"the Gorgon's Gaze"邦訳）』および『ミノタウルの洞窟（"Mine of the Minotaur"邦訳）』のためのイラストレーション制作（静山社<『ハリー・ポッター』シリーズで知られる>、東京）
- 2007『サイレンの秘密（"the Secret of Sirens"邦訳）』のためのイラストレーション制作（静山社<『ハリー・ポッター』シリーズで知られる>、東京）
- 2004ホープ・インターナショナル開発機構支援のため、ペイント・ワークショップ開催（カンボジア、パーサットの孤児院にて）
- 2002『日本は「心」であふれてる（"Chasing the Cherry Blossom"邦訳）』のためのイラストレーション制作（リック、東京）
- 2001『Chasing the Cherry Blossom』のためのイラストレーション制作（ライオン・ハドソン、オックスフォード、イギリス）
- 1989ギャラリーMIX にて、伝説の英国ファッションデザイナー、クリストファー・ネメスを筆頭とした数点の個展のキュレーションを行う（東京、青山）

2008 年より湖水地方芸術家協会会員として、湖水地方芸術家協会定例展覧会への出品を継続している。現在、イギリス国内のパブリック・コレクション、および日本、イギリス、オランダ、カナダ、オーストラリア、アメリカ合衆国、中国にプライベート・コレクションがある。